

支援センター だより

栄町住民活動支援センター

5

2面…栄町スタートアップ補助金
お役立ち情報調査隊
3面…ボランティア「いっぽ」
「私これではじめました！」
4面…インフォメーション

2014 No.140

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

地域づくりの拠点として

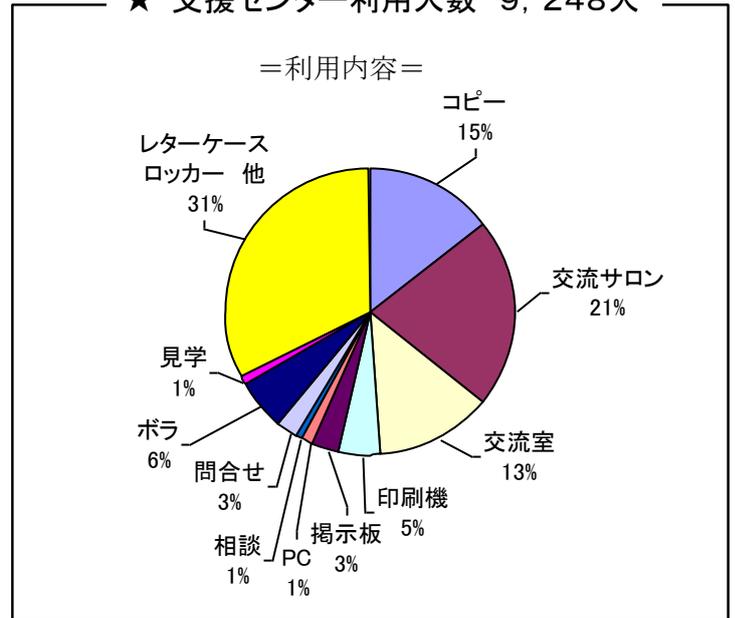
＝平成 25 年度住民活動支援センター利用状況＝

平成25年度、住民活動支援センターの利用者数は約9,300人でした。1ヶ月約800人近くの方が利用されたこととなります。3月末の登録団体は152です。交流サロンは団体や町の人々がちょっと待ち合わせをしたり、打ち合わせをするために利用されるようになり、昨年度より多くなってきています。

今年度は「何かしたいな」と訪れる人が多くなってきているため「ちょっとボランティア」や町内外の情報をお知らせし、ボランティアやNPO活動につながるよう工夫を凝らしていきたいと思えます。

これからも「栄町の困った」を団体や個人の方も一緒に考え解決できるようにするために栄町の元気を応援する活動の拠点にしていきます。

★ 支援センター利用人数 9,248人



ホットちゃんの
ホット にゆ～す



平成 25 年度支援センター事業報告

- 団体活動応援サロン『938交差点』
・ゆかたと着付けと花結び紹介
・第2回花のまち写真展
- 住民活動ふれあいまつり
10月20日 64団体参加
- ちばNPO月間NPOクイズ
11月20日～12月20日
- 勉強会(出前講座)12月5日
犯罪から守るために
「詐欺の手口と防止について」
47名参加
- 活動団体紹介パネル展
- 支援センターだより毎月発行

使用済み切手・エコキャップ寄付報告

支援センターに集った使用済み切手が、平成16年から30,1kgになり合計15,050円のユニセフ募金になりました。また、ペットボトルキャップは総計754,350個集り開発途上国の子ども925人分のワクチン代になりました。ご協力ありがとうございました。【ポレ・ポレ】

「地域の誇り」表現コンテスト

豊かな自然や文化に恵まれた千葉県。「郷土への思いやふるさとの思い出」をテーマにした作文を募集する「地域のほこり」表現コンテストが行われました。小学校83校1268人、中学校36校1087人から大賞に布鎌小学校5年猪瀬美空さん、優秀賞に布鎌小学校4年岩村ひなたさんが選ばれ、作品は千葉日報に掲載されました。作品はHPから検索できます。支援センター掲示板にも掲示しています。是非ごらんください。

平成 26 年度支援センター事業計画

◇住民活動ふれあいまつり 10月19日(日)